



大好きいばらき



大好きいばらき週間でのネットワーカーの活動

CONTENTS

特集

- 大好きいばらき週間 2・3
- ネットワーカー活動紹介 4
- ネットワーカー活動推進大会 県北・県央・鹿行ブロック
- ネットワーカー活動推進大会 県南・県西ブロック
- 「家族・地域のきずな」フォーラムin県南 5
- 大好きいばらき 県民運動表彰式 6・7
- 第38回花と緑の環境美化コンクール
- 第21回大好きいばらき作文コンクール
- 第12回花いっぱい運動のつどい 8
- 第11回「いばらき教育の日」推進大会 9
- いばらきエコライフフォーラム2010 10
- ご近所の底力井戸端会議 11
- 地域円卓会議in茨城2011 11
- 春の全国交通安全運動 12
- 第12回 大好きいばらき ふれあいまつり 12
- information 12

大好きいばらき 県民運動

福祉社会づくり 生活環境づくり
人づくり 茨城の風土づくり

各地域で行われている青少年育成・
福祉・生活環境など、さまざまな分野
での活動を、県民や団体、企業、行政
が手をつないで支えあい、やさしさ
とふれあいのある茨城を創っていく
運動、それが「大好きいばらき 県民
運動」です。

特集

11月7日～11月13日

大好きいばらき週間

多くの県民の方々に、県の歴史や文化をはじめとする地域資源等について理解を深めていただき、いっそう“いばらき”を好きになっていただくために、茨城県では、毎年11月7日から13日までを“大好きいばらき週間”と定め、県・市町村・ネットワーカー等連絡協議会などが主体となって、県内各地でイベントを実施しています。

本年度も期間中、各地でキャンペーンを展開し、県民の方々に郷土の魅力を実感していただけるようなイベントを開催しました。

～ハッスル黄門を探そう！～ 11月6日（土） イオンモール水戸内原

●クイズラリー

大好きいばらき週間キャンペーンのプレイベントとして11月6日（土）、イオンモール水戸内原において、茨城に関する知識を深めていただこうとの趣旨から「クイズラリー」を展開しました。

ハッスル黄門が、クイズラリーの参加用紙を配布するため店内を漫遊したところ、行く先々で、多くの家族連れやグループから写真撮影を求められていました。

また、店内5カ所に掲示した茨城に関する難易度の高い問題に参加用紙を手にした参加者が挑戦していました。



●大好きいばらきパネル展

大好きいばらき週間の11月7日（日）～13日（土）には、イオンモール水戸内原で、全国に誇れる「いばらき」（輝く茨城の先人たち、茨城空港、農林水産物等）をパネルで紹介する「大好きいばらきパネル展」を開催しました。

多くの買い物客や家族連れが、茨城が誇る偉人たちや特産品などを紹介するパネルに足を止め、郷土の素晴らしさを再発見した様子でした。



● 県内ネットワーカー等連絡協議会関連事業 ●

11月3日～12日	あいさつ運動	筑西市ネットワーカー協議会
11月6日	普生沼エコアップ大作戦	坂東市ネットワーカー連絡協議会
11月6日	ひまわりまつり2010(出店)	茎崎ネットワーカーの会
11月7日	軽トラック市	ネットワーカー常総市
11月7日	のど自慢大会・あいさつ運動	大好きかさまネットワーカー連絡協議会
11月7日	大好きいばらき県民運動PR事業	大好き美浦村ネットワーカー協議会
11月7日	「エコサイクルシティ守谷」を目指して 市内サイクルロード試走会	守谷市ネットワーカー連絡協議会
11月7日	ふるさと守谷朝市MORくるマーケット「食の祭典」	
11月7日～13日	環境美化運動	古河市ネットワーカー等連絡協議会
11月7日～13日	あいさつ運動	
11月8日	筑西市ネットワーカー活動パネル展	筑西市ネットワーカー協議会
11月10日	朝のあいさつ運動	境町ネットワーカー等連絡協議会
11月12日	霞ヶ浦清掃活動	小美玉ネット
11月13日	阿見町探訪	阿見町ネットワーカー協議会
11月13日	ハイキング時の道先案内および交通事故防止対策	利根町ネットワーカー協議会
11月13日	山方清流公園のごみ拾い	
11月13日	あいさつ運動およびニュースポーツ	常陸大宮市ネットワーカー協議会
11月13日	楽しみ会あいさつ声かけタイム	
11月13日	清掃奉仕活動	那珂市ネットワーカー連絡協議会
11月13日	ふれあいパーティーの開催	牛久市ネットワーカー連絡協議会

● 市町村関連事業 ●

10月30日～1月30日	古河市三和資料館第14回館蔵資料館展 「日光東街道 谷貝、仁連、諸川町 ～景観・いまむかし～」(古河市)	11月7日 のど自慢大会 あいさつ運動(笠間市)
11月3・6・7・13・14日	2010 ARTONE臨時現代美術(利根町)	11月7日～13日 笠間市PRパネル展(笠間市)
11月7日	記念講演会 「東国における古墳時代の鉄と 鉄器生産」(土浦市)	11月7日～12日 大好きいばらき週間PR(北茨城市)
11月7日	大好きいばらき県民運動PR事業(美浦村)	11月7日～13日 大好きいばらき県民運動PR事業(結城市) 11月7日～12日 茨城県民の歌町内放送(つくばみらい市) 11月7日～23日 大好き利根町写真展(利根町) 11月13日 ふれあいパーティーの開催(牛久市)



県民運動を地域で支える

ネットワーカー活動紹介

県内各地で地域活動を実践し、県民運動の普及に努めている「大好き いばらき ネットワーカー(県民運動地域推進員)」等がブロック毎に集い、県民運動を推進するとともに各種地域活動団体との交流を図るため、ネットワーカー等活動推進大会を開催しました。

県北・県央・鹿行ブロック

地域コミュニティの活性化
～世代越え みんなでつくろう 地域の輪～

11月14日(日) ゆうゆう十王



「地域コミュニティの活性化～世代越え みんなでつくろう 地域の輪～」をテーマに、県北・県央・鹿行ブロックの活動推進大会が日立市のゆうゆう十王において開催されました。

会場には各地から約220人が集い、有意義な時間を共有しました。

力強い常陸之国御源訪太鼓のオープニングアトラクションに次いで、日立市コミュニティ推進協議会会長の柴田和彦氏による「日立市のコミュニティ活動について」と題した基調講演が行われました。

その後、分散会が開かれ、各地のネットワーカーが班ごとに意見交換し、交流を深めました。参加者からは「他地域の活動や意見に触れられ、今後の参考にしたい。」という意見が聞かれ、恒例の故郷の合唱で和やかな大会が閉幕しました。



大好き いばらき ネットワーカー 等活動 推進大会

県南・県西ブロック

地域をつなぎ 地域とともに
～ひとり一役、みんなが主役のネットワーカー～

1月22日(土) 下妻市立千代川公民館



下妻市立千代川公民館において「地域をつなぎ 地域とともに～ひとり一役、みんなが主役のネットワーカー～」をテーマに掲げた県南・県西ブロックの活動推進大会が開催されました。

参加した330人は地域の子どもたちが口頭詩や童謡の合唱を披露する「わらべうた・あそびランド」のオープニングアトラクションに続き、花と一万人の会会長の飯島順一氏による「ちょっと素敵なまちづくり」と題した基調講演に耳を傾けました。

その後、分散会では、他地域のネットワーカーと日頃の活動紹介や地域のつながり、地域活動のあり方などについて語り合い、「これから活動の参考になった。」等の声が聞かれました。



大好き いばらき 「家族・地域のきずな」フォーラム in県南

現代社会の中で希薄になっている家族の「絆」は、少子化問題を考えるうえでも重要なキーワードです。今、その「絆」を再生するために「子守唄」を一つのツールとしてふれあいを交わしながら、子育てについて共に考えてみましょう。

1月29日(土)、つくば市にあるイーアスホールにおいて「大好き いばらき『家族・地域のきずな』フォーラム in 県南」を開催しました。

親子連れなど232名が参加したこのフォーラムでは、「子守唄で親子のきずなを育もう」をテーマに、子守唄指導員の根津久美子さんのお話や、ソプラノ歌手の小林和恵さん、ピアニスト柳沢由紀子さんによる子守唄ミニコンサートが行われ、会場は温かい子守唄の歌声につつまれました。



子守唄の効用についてなどのお話しに聞き入る参加者



美しい歌声が響きわたる子守唄コンサート

アトラクションでは、スタジオぶYUKAI制作による茨城応援アニメ「あぐかる」の上映やNPO法人まとーん指導による「子育てのお話&ビリビリ新聞遊び」が行われました。

子どもたちははしゃぎながらアトラクションに参加し、「お家ではやれないことが出来て楽しかった。」と大人たちもリラックスした様子でフォーラムを終えました。



一度はやってみたい思いっきりの新聞やぶりにみんなが熱中その後やぶいた新聞をあつめビニールに入れ(ポールにして)親子でポール遊びを楽しんだ



稻の栽培を題材にした茨城応援アニメ「あぐかる」の上映



参加者には情報誌「まとーん」とおもちゃのプレゼントが



平成22年度

第38回 花と緑の環境美化 コンクール

11月29日(月)、水戸市の茨城県市町村会館講堂において、「大好き いばらき 県民運動表彰式」を開催しました。

茨城県及び大好き いばらき 県民会議では、地域住民及び児童・生徒の環境美化に対する関心・意欲を高め、花いっぱい運動を推進することを目的に「花と緑の環境美化コンクール」を実施しています。

38回目となる今年度は、団体・学校など940の参加があり、厳しい審査を実施し選考された72団体が表彰されました。また、平成18年度から5年間「花と緑の県民運動モデル団体・学校」に指定されていた8団体に、感謝状を贈呈しました。

茨城県知事賞

【フラワーロードの部】

棚谷朗人クラブ（常陸太田市）



【地域の部】

並木四丁目健康クラブ（土浦市） かみね公園ボランティア花友（日立市）

【団体・職場の部】

講評

審査委員長 岡田 三美氏（大好き いばらき 県民会議運営委員会）

今年は連日の猛暑日や降水量の不足の影響などもあり、水やりや草とりなど花の生育には例年にもましてご苦労があったと思いますが、中央審査に合わせて、立派な花を咲かせた皆様方に、改めて敬意を表します。

花づくりは人づくり、そして地域づくりです。花いっぱい運動を通して、「やさしさとふれあいのある茨城づくり」の輪が県内全域にますます広がっていくことを期待します。

（表彰式プログラムより）

大好き いばらき



【表 彰】	茨城県知事賞	8団体
	茨城県議会議長賞	7団体
	茨城県教育長賞	8団体
	茨城新聞社長賞	8団体
	茨城県花き園芸協会長賞	8団体
	茨城県造園建設業協会長賞	8団体
	大好き いばらき 県民会議 理事長賞	25団体
	大好き いばらき 県民会議 会長賞（特別激励賞）	10団体
	平成22年度 感謝状贈呈団体・学校	8団体

【応募数】

フラワーロードの部	40
地域の部	460
団体・職場の部	109
学校の部	331
合計	940



【学校の部】
古河市立駒羽根小学校



【学校の部】
常陸太田市立瑞竜小学校



【学校の部】
鉾田市立諏訪小学校



【学校の部】
かすみがうら市立下大津小学校



【学校の部】
笠間市立大原小学校

県民運動 表彰式

第21回 大好き いばらき 作文コンクールでは、未来を担う子どもたちに、いばらきの未来や自分の将来について考えてもらうことを目的として、「いばらきの未来、私の夢」をテーマに県内の小・中・高校生から作文を募集しました。

コンクールには465校から7,863点もの応募があり、厳正な審査を行い選ばれた54作品を表彰しました。

第21回 大好きいばらき 作文コンクール



茨城県知事賞

小学校低学年の部

いばらきの未来、ぼくの夢

もりた さりゅう

稲敷市立江戸崎小学校 森田 生竜さん



中学校の部

大好きいばらき、僕の夢

えすみ ゆう

つくば市立竹園東中学校 江角 悠さん



小学校高学年の部

大切な伝とう行事

たなか あみ

桜川市立真壁小学校 田中 亜実さん



高等学校の部

大好きいばらき

わだやま みか

県立水戸第三高等学校 和田山 実果さん



講評

審査委員長 大内 善一氏（茨城大学教育学部教授）

作品には、まちづくりや将来につきたい職業などについて、自ら調べた情報を元にした、楽しいアイディアがあふれ、夢については、かなえようとする強い思いがいきいきとしたことばで綴られています。

児童・生徒の皆さん一人ひとりがこの作文コンクールを通して学んだことを忘れずに、私たちが「いばらきの未来」を作っていくのだという気持ちを持ち続け、郷土を守り愛する大人になっていただくことを心より願っております。

（表彰式プログラムより）

【応募数】	実施部門	応募数
	小学校低学年の部	779
	小学校高学年の部	2,811
	中学校の部	4,092
	高等学校の部	181
	合計	7,863

【表 彰】	茨城県知事賞	4名
	茨城県議会議長賞	4名
	茨城県教育長賞	4名
	茨城新聞社長賞	4名
	大好き いばらき 県民会議 理事長賞	38名

平成22年度 花いっぱい運動定着化促進事業 第12回花いっぱい運動のつどい

大好き いばらき 県民会議では、(財)げんでんふれあい茨城財団と共に、「花いっぱい運動」に継続して取り組み、定着化に努力されている団体や学校を支援する「花いっぱい運動定着化促進事業」を進めています。

11月7日(日)、日本原子力発電(株)東海テラパークにおいて12回目となる「花いっぱい運動のつどい」を開催しました。

この集いでは、事業活動を認定された41の団体・学校に支援認定書の交付を行うとともに、花壇に設置する「認定看板」が贈呈されました。

また、以前に認定団体として「花と緑の環境美化コンクール」において知事賞を受賞した団体・学校からの事例発表、国営ひたち海浜公園センター長による講演と花づくりアドバイスが行われ、花いっぱい運動の輪をさらに広げる交流の場となりました。



花いっぱい活動事例発表

団体の部

楽しい園芸同好会 代表 中本 徳甫

国道沿いの4m×130mに及ぶ花壇に、4500株の花を育て、住民に憩いと癒しを与え続けている「楽しい園芸同好会」が経験した10年がかりの土壌改良、1年を通じた活動の様子、会員の高齢化に合わせた作業や対処方法、今後の抱負などが発表されました。



学校の部

水戸市立三の丸小学校 教頭 梁瀬 浩幸

水戸の歴史ロードに近接する水戸市立三の丸小学校の、児童と保護者ボランティアによるゴーヤのグリーンカーテンへの挑戦と給食活用、プランターでの景観づくり、落ち葉を利用した堆肥作りと地域への無償提供など、学校をあげ取り組む花いっぱい活動を発表されました。



今年から民間に運営管理の門戸を開いた、国営ひたち海浜公園のひたち公園管理センター長斎藤晃氏による「講演と花づくりアドバイス」では、国営公園を任されるに至った経過や異業種からの参入で感じた国営公園管理の難しさ、花のクオリティを上げる対策、市民参加の重要性、今後の課題などを分かりやすく語られ、日頃から花いっぱい運動に携わる関係者が興味深く耳を傾けていました。

その後行われた昼食会は、花づくりでつながる仲間ならではの会話が弾み、和やかな懇親会となりました。



みんなで教育を考える

第11回「いばらき教育の日」 推進大会



県民の教育に対する关心と理解を深め、学校、家庭及び地域社会が連携して教育の充実と発展を図り、明日の茨城を担う子どもたちを育成するとともに、生涯にわたって地域社会の形成に主体的に参画する人づくりを進めるため、茨城県は「いばらき教育の日」を設け、11月を教育月間、11月1日を「いばらき教育の日」としています。

11月1日(月)、第11回「いばらき教育の日」推進大会が県民文化センター大ホールで開催されました。

大会では優秀標語の表彰や子どもたちの善行表彰、優秀教員の表彰に続き、3団体の代表者による「私の提言」、大手進学塾のカリスマ講師として活躍された後、全国で部下指導やコーチング等のセミナーを実施している木下晴弘先生の記念講演が行われました。



優秀標語の表彰

大好き いばらき 県民会議は、
推進大会の開催にあたり、実行
委員として積極的にバックア
ップしています。



善行表彰



優秀教員の表彰

私の提言

東海村高校生会代表 古山 拓

私の提言

古山 拓さんが仲間の2人を交え、東海村高校生会の活動や企画事業を紹介し、自分たちで企画・実施する活動のすばらしさと今後の抱負を語りました。



NPO法人ひとまちねっとわく親戚会 鈴木 勇一
日頃の活動について

各種講演に講師を派遣したり、文科省から委託を受けた事業を展開する中で、いばらきしぐさ運動を実践し、定着させることに力を注ぐ日頃の活動を紹介されました。



赤松プロジェクト 赤松 泰子
ピアノ弾き語り

子どもたちの魂の叫びのような詩を歌にしたピアノ弾き語り活動の話を挟みながら、心に響く音楽と歌声を紹介されました。



記念講演 木下晴弘先生

「魂を揺さぶる 生涯忘れ
られない90分」
～感動は人を動かす～



教(ティーチング)と育(コーチング)は、あきらめない情熱が大切。そして愛の大切さ、子どもの長所を見つける大切さ、与えることの大切さなどを、生徒の支持率95%以上のカリスマ塾講師時代から現在のコーチング指導に至る経験を交え語られました。

プロフィール

1965年大阪生まれ。同志社大学卒後銀行勤務を経て大手進学塾専任講師。生徒を超難関高へ勝ち抜くカリスマ講師に。関西屈指の進学塾設立・経営に参加。現在部下指導・コーチング等セミナー実施。

いばらき エコライフ・フォーラム2010

12月18日(土),茨城県近代美術館講堂において「いばらき エコライフ・フォーラム2010」を開催しました。

このフォーラムでは、地球温暖化防止に向けて省エネに取り組む「大好き いばらき エコチャレンジ2010」に参加したグループや事業所の中から、特に二酸化炭素の削減率や取り組み内容等が総合的に優れている団体を表彰し、事例発表を行いました。

第二部では「親子ではじめるエコライフ・ステージ」と題した音楽演奏や人形劇、茨城県近代美術館による紙芝居等が行われ、子どもから大人まで楽しくエコライフを考えるステージが繰り広げられました。



●大好き いばらき エコチャレンジ2010

エコチャレンジとは?

地球温暖化防止に向けて、家庭からの二酸化炭素の排出量を削減するため、グループや各家庭で、創意工夫しながら7月から8月までの2ヶ月間、電気使用量の削減に取り組んでいただき、優秀な取組については表彰し、賞品を贈呈します。



家庭部門で茨城県知事賞を受賞したNPO法人茨城県環境カウンセラーアソシエーション(削減率28.7%)による事例発表

■家庭部門表彰者■

総合部門

- 茨城県知事賞…NPO法人茨城県環境カウンセラーアソシエーション(削減率28.7%)
- 環境保全茨城県民会議議長賞…エコハート(北茨城市)
- 大好きいばらき県民会議理事長賞…桐原悦子グループ
- 茨城県地盤強度防護活動センター賞…JR水戸駅サービス(株)エコロジー委員会
- 優秀賞【協賛】(株)常陽銀行…G P A組(クラレ鹿島)
- 優秀賞【協賛】(株)ケーズホールディングス…東中根団地ゴルフクラブ
- 優秀賞【協賛】(株)カスミ…ひよこクラブ(北茨城市)
- 優秀賞【協賛】(財)関東電器保安協会…G P D組(クラレ鹿島)

特別部門

- グループ連携賞…たんぽぽグループ
- 取組アイディア賞…大好きさくく・北町生活学校よつば
- 地域エコ推進賞…ハナヤマ地球局・水戸友の会

■大好き いばらき エコチャレンジ2010 ■ 家庭部門参加状況

	町内会	学校	職域	その他	計
グループ数	7	10	208	55	280
世帯数	614	935	5,299	576	7,424



第2部のママさんプラスバンド「みとびよ音楽隊」に子どもたちも飛び入り参加して



人形劇サークル「Tanpopo(たんぽぽ)」は牛乳パックを再利用して作った「子ガラス人形」を使い演じます



県立図書館読み聞かせボランティアによる紙芝居「ちからたろう(鶴平二郎作)」

当日フォーラム参加者は、県立美術館で開催されている「さよなら鶴平二郎」の展覧会が美術館の協力により無料となりました



ご近所の底力井戸端会議

～コミュニティ活動の推進と地域のお困りごと解決に向けて～

大好き いばらき 県民会議では、地域の課題解決に関するノウハウや人材を有する団体の情報を登録した「ご近所の底力バンク」を創設し、各種の情報提供や地域活動の支援などにより地域活動団体間のネットワークの強化を図り、跨りと生きがいを育む地域活動を推進しています。

1月15日(土)、三の丸庁舎会議室においてご近所の底力バンクに登録された14団体が一堂に会し「ご近所の底力井戸端会議」が開催されました。

午前の部では、「真壁・八七咲き社による自治会活動」「市民ネットワークわくわくプロジェクト土浦の市民活動と地域との協働」事例発表の後、常磐大学コミュニティ振興学部池田幸也教授による「地域コミュニティの活性化」のポイントについての講話がありました。

午後からは小グループに分かれ「お助け団体」と「お困り団体」とのマッチングを模索したフリートークが行われました。活動団体のお困りごとに対して、得意分野の視点からのさまざまなアイディアが出され、今後の展開に期待が持てる有意義な会議となりました。



ふれあいの連鎖の
すばらしさと大きさを語る池田教授



お困りごとを抱える団体の代表に
お助け団体が様々な知識を出しディスカッションが交わされました

地域円卓会議in茨城2011

～地域の課題解決に向けたアイディアをみんなで味わおう！～

地域円卓会議とは、多様な立場の人々が、茨城の地域課題解決を目指してアイディアを持ち寄り、ともに味わおうという、鍋や食卓のようなイメージの会議です。

「地域円卓会議in茨城2011」(地域円卓会議in茨城2011実行委員会主催)が2月18日(金)、茨城県青少年会館において開催されました。

内閣府政策統括官田和宏氏の「新しい公共と円卓会議の意義」と題した講演の後、「茨城の農業の支援と新たな仕事づくり」、「新しい公共」を広げるための地域資源循環の仕組みづくり」、「交通困難者の外出・買い物支援」の三つのテーマ毎に円卓が設けられ、約200名が参観するなか課題解決のための自然な意見交換が行われました。

全国に先駆けて開催された円卓会議を参観した参加者からは「今後話し合いの中身を形にして全国に発信してもらいたい」、「円卓会議メンバーに若者や女性がもっとうまく配分されていると良かった」などの意見が聞かれました。



円卓会議では消費者 事業者 NPO 有識者 労働者 メディアなどの代表が行政も交え それぞれの立場からの意見を交換しました

はじめます！春の全国交通安全運動 5月11日～5月20日

待つ心 ゆする気持ちで
なくす事故



交通事故の多くは、交通ルールの軽視とマナーの欠如によるところが多く、特に車の最高速度違反、酒酔い、信号無視、自転車の二人乗り、夜間無灯火、歩道での並走や暴走等の危険な走行、歩行者の走行車両の直前後横断などが社会問題となっています。

運転者、自転車利用者及び歩行者の県民一人ひとりの交通ルールを守り、マナーの習得と向上を図りましょう。

東北地方太平洋沖地震により被害を受けられました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

一刻も早く復旧されますようお祈り申し上げます。

この度の地震の影響により、開催を予定していた下記の行事について、**「中止」**を決定いたしましたのでお知らせします。

3月23日(水) 大好きいばらき ネットワーカー委嘱状交付式

4月 9日(土) 第12回 大好きいばらき ふれあいまつり

information

ink

編集後記

寒さも和らぎ、春のような陽気のおかげで桜のつぼみも少しずつ膨らみはじめています。

広報用写真研修会で教えられたポイントに気をつけて、桜を撮影してみたいと思います。そして、これからも県民会議と地域の活動を広報してまいります。

広報部会：熊沼一美、市原裕子、生武良子
栗原宇津、小室博子、佐藤伸
中野治美、谷田部嘉

広報部会員として活躍されました故廣木よし江様におかれましては10月30日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

投稿記事を募集しています！

皆さんの活動をPRしてみませんか？
大好きいばらき県民会議では、皆様からの投稿記事を募集しています。
豊かな地域づくりのために、活発に展開されている地域活動等をホームページや広報紙で紹介します。ぜひ、ご投稿ください！



大好きいばらき県民会議

〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2F
TEL029-224-8120 FAX029-233-0030

URL <http://www.daisuki-ibaraki.jp/>
E-mail info@daisuki-ibaraki.jp